

—より強く、よりしなやかに—  
ファイン・ヒート・テクノロジー

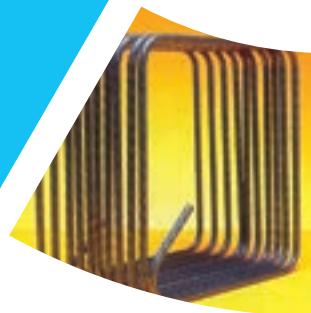
 **ネツレン**  
NETUREN 高周波熱錬株式会社

# NETUREN REPORT

## 第104期 中間ネツレンレポート

2014年4月1日から2014年9月30日まで

証券コード 5976



## 株主の皆様へ

## MESSAGE FROM THE MANAGEMENT

株主の皆様には、格別のご支援を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、当社の第104期中間ネツレンレポートをお届けするにあたり、一言ご挨拶申し上げます。

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、緩やかな回復基調で推移いたしましたが、消費税率引き上げに伴う駆け込み需要の反動、資源価格の上昇などが企業業績にマイナスの影響を与えました。一方、世界経済は、米国を中心に比較的堅調に推移しているものの、中国を含む新興国の景気動向は予断を許さない状況にあります。

このような状況のもと、当社グループは、第12次中期経営計画「Global Challenge 30」に掲げた、成長戦略の遂行と基盤づくり、グローバル事業の展開、人財の確保と育成等の経営課題に取り組み、経営体質の強化、企業価値のさらなる向上を図ってまいりました。

しかし、主として建設業界および建設機械業界からの受注が本格的な回復に至っていないことが、当社グループの業績に影響を与えております。

この結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は、22,530百万円（前年同期比4.4%減）、営業利益は、1,507百万円（前年同期比29.0%減）、経常利益は、1,598百万円（前年同期比35.2%減）、四半期純利益は、1,011百万円（前年同期比38.3%減）となりました。

当第2四半期連結累計期間における中間配当につきましては、安定した配当を継続して実施するという方針に加え、当社グループを取り巻く経営環境および各期の業績等を総合的に勘案のうえ決定する基本方針に基づき、1株につき金7円とさせていただきます。

今後のわが国経済は、景気は緩やかな回復基調で推移しているものの、消費税率引き上げに伴う駆け込み需要の反動など、わが国の景気が下押しされるリスクが懸念されます。

このような状況下ではございますが、当社グループは、第12次中期経営計画「Global Challenge 30」に基づいた海外事業投資を含む積極的な事業展開を行い、高い成長力・効率性を実現することにより、事業基盤の強化・企業価値の向上に邁進してまいります。

株主の皆様におかれましては、今後とも変わらぬご支援、ご鞭撻を賜りますよう、よろしく願い申し上げます。

平成26年12月



代表取締役社長

溝口 茂

# NETUREN FLASH

## PT. ネットレン・インドネシア 開所式の開催

平成26年6月、PT. ネットレン・インドネシア（インドネシア共和国西ジャワ州ブカシ県）において、同社の開所式が開催されました。

当日は、数多くのご来賓の方々をお迎えし、開所式典や記念植樹が行われました。

今後は、東南アジアにおける事業戦略の重要な拠点となることが期待されております。



同社 外観



テープカット



記念植樹

## メキシコ合衆国に合弁会社設立を決定

当社グループでは、IH（誘導加熱）技術による熱処理受託加工および誘導加熱装置等の製造・販売を行っております。近年、取引先の海外進出が増加しており、特に、グローバル化する自動車業界への対応とともに、既存の取引先に加え新規の取引先からの受注を的確にとらえることを目的に、合弁会社をメキシコ合衆国に設立することを決定いたしました。

今後は、中南米における事業戦略の重要な拠点となることが期待されております。

### 会社概要

名称（仮称）	ネットレン・メキシコ, S.A.de.C.V
所在地	メキシコ合衆国アグアスカリエンテス州
事業内容	熱処理受託加工およびIH（誘導加熱）装置等のメンテナンス
資本金	4百万USドル
代表者	中尾 安幸
設立時期	平成27年1月
操業開始時期	平成27年10月
敷地面積	約45,000㎡
建屋面積	約800㎡
従業員数	約15名

## 「土木学会技術開発賞」の受賞

平成26年6月、当社は、公益社団法人土木学会より「土木学会技術開発賞」を受賞いたしました。

この賞は、同学会が、土木技術の発展を通じて社会に貢献したと認められる者に授与するものであり、当社が東日本旅客鉄道株式会社および東京鐵鋼株式会社と、既設の柱等を補強し耐震性を改善する「RB（リブバー）耐震補強工法」を共同開発したことが受賞対象となりました。

今後も社業に精励し、更なる発展に取り組んでいく所存であります。



表彰盾

## 「ネットレンCSRレポート2014」の発行

平成26年10月、当社は、持続可能な社会の実現に向けたCSR（Corporate Social Responsibility：企業の社会的責任）の取り組みについて、すべてのステークホルダーの皆様にお伝えするとともに、活動のさらなる向上を目的に「ネットレンCSRレポート2014」を発行いたしました。

今回の「ネットレンCSRレポート2014」では、「ネットレングループの将来のあるべき姿」を軸に、「ネットレンを取り巻く社会・環境問題」、IH（誘導加熱）技術」に焦点を当てて報告しております。

※「ネットレンCSRレポート2014」は当社ホームページに掲載しております。  
<http://www.k-neturen.co.jp/>



「ネットレンCSRレポート2014」

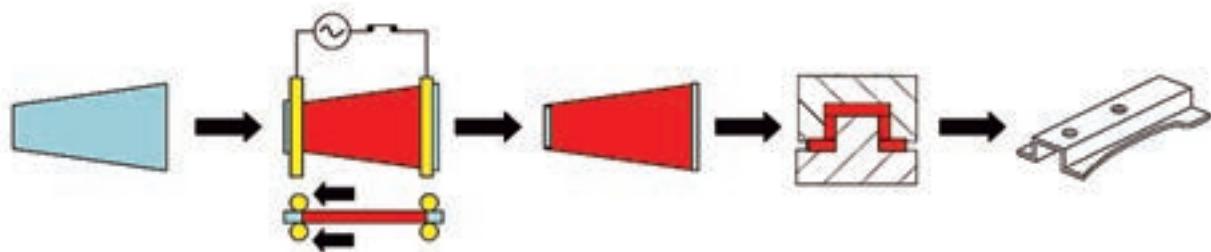
## 薄鋼板の直接通電加熱（DH）技術

直接通電加熱（DH: Direct Resistance Heating）は、導電性被加熱物に通電し物体の内部抵抗により発生するジュール熱を用いて被加熱物を直接加熱する方式で、エネルギー変換効率の良さ、短時間加熱、高制御性、コンパクトな装置等の特長を活かした環境に優しいスマートな加熱システムで、当社では高強度PC鋼棒の連続加熱装置に使用しています。

近年、たとえば自動車業界では、低燃費化への強い要請に対し車体用薄鋼板の高強度（ハイテン）化による軽量化が重要な開発課題となっており、その解決方法のひとつにホットプレスと熱処理の組合せがあります。

当社では、車体用薄鋼板のホットプレス時の加熱に適用可能なDH技術および装置の開発を実施しており、この度、新DH電極システムを創出し、“非矩形”薄鋼板用のDH技術・装置を日本で初めて開発しました。この新システムによって、より幅広い用途で、環境に優しくかつ効率の良いDHによる“矩形および非矩形”薄鋼板の短時間加熱が実現可能になりました。

また、新DH電極システムにより、薄鋼板の全体あるいは一部分を任意に加熱できることも大きなメリットで、現在、それを利用して、形状や断面積がより複雑に変化する薄鋼板のDH技術・装置の開発を進めており、ホットプレス法による自動車用ピラーやフレームなどへの適用開発と実用化を目指しております。



非矩形薄鋼板  
（台形）

直接通電加熱/DH  
（新電極システム）

均熱化

機械プレス  
（成形、熱処理）

ホットプレス製品

ホットプレス用DHシステムのプロセスフロー図

# NETUREN NETWORK

ビジネスフィールドを創造し、さらなる飛躍を目指します。

## ネットレン国内事業所一覧

- ① いわき工場
- ② 茨城工場
- ③ 本社
- ④ 寒川工場
- ⑤ 湘南事業所・平塚工場
- ⑥ 可児工場
- ⑦ 刈谷工場
- ⑧ 尼崎工場
- ⑨ 神戸工場
- ⑩ 赤穂工場
- ⑪ 岡山工場



● 国内・海外グループ会社

## Group Information

### ネットレン・チェコ有限会社

#### 会社概要

所在地	チェコ共和国ウスティ州ザテツ市
事業内容	高強度ばね鋼線 (ITW®) の製造・販売
資本金	4億チェココルナ
代表者	溝口 茂
出資比率	当社 90% 株式会社メタルワン 10%

近年、欧州における自動車部品メーカー等からのITW®の供給要請が高まっております。

この流れを受け、ネットレン・チェコ有限会社は、株式会社メタルワンとの合併会社として、平成26年1月に設立されました。

同社は、IH（誘導加熱）技術を利用したITW®の製造・販売を事業としており、今後、当社グループにおける欧州での事業戦略の重要な拠点となることが期待されております。

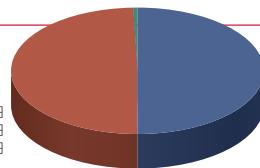


同社 外観

# セグメント別営業の概況

## セグメント別売上高構成比

■ 製品事業部関連事業	50.0%	11,277百万円
■ IH事業部関連事業	49.7%	11,188百万円
■ その他	0.3%	64百万円



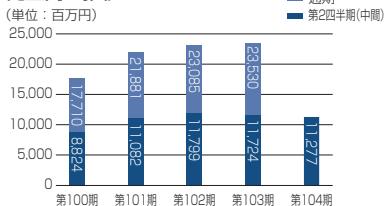
### 製品事業部関連事業

当社主力製品である建設関連製品の販売量は、主として人手不足による建設工事の着工遅れの影響などにより前年同期と比較し減少いたしました。

一方、高強度ばね鋼線（ITW®）の販売量は、顧客からの受注が比較的堅調に推移しており、前年同期と比較し増加いたしました。また、ネットレン・チェコ有限会社は、当第2四半期連結会計期間よりITW®の製造・販売を開始しております。

この結果、売上高は、11,277百万円（前年同期比3.8%減）、営業利益は、768百万円（前年同期比29.0%減）となりました。

#### 売上高の推移



#### PC鋼棒関連製品

高周波熱処理を応用したプレストレストコンクリート用部材である高強度、高品質のPC鋼棒および関連製品の製造・販売を行っております。

#### ばね鋼線関連製品

高周波熱処理された冷間成形用の高強度ばね鋼線（ITW®）の製造・販売を行っております。

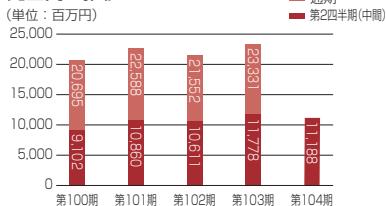
### IH事業部関連事業

熱処理受託加工関連および自動車部品関連の売上高は、前年同期と比較し増加いたしました。建設機械部品関連および誘導加熱装置関連の売上高は、建設機械業界からの受注の回復が遅れていること、中国での受注が低迷したことにより、減少いたしました。

なお、PT.ネットレン・インドネシアは、第1四半期連結会計期間よりメンテナンスサービス事業を開始しております。

この結果、売上高は、11,188百万円（前年同期比5.0%減）、営業利益は、710百万円（前年同期比30.1%減）となりました。

#### 売上高の推移



#### 熱処理受託加工関連

高周波熱処理を中心にあらゆる機械部品の熱処理受託加工を行っております。

#### 自動車部品関連 / 建設機械部品関連

中空ラックバー、EPS用ウォームホイール等の自動車部品および建設機械用旋回ユニットの製造・販売を行っております。

#### 誘導加熱装置関連

誘導加熱・熱処理装置、周波数変換装置等の設計・製作・販売・エンジニアリングを行っております。

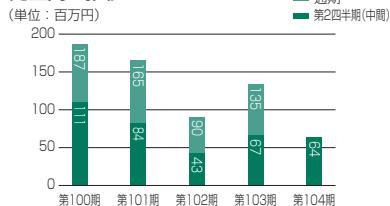
### その他

当該セグメントは、報告セグメントに含まれない不動産賃貸事業等でありです。

当社保有の賃貸物件については、小規模ではありますが安定的に業績に寄与しております。

この結果、売上高は、64百万円（前年同期比3.7%減）、営業利益は、28百万円（前年同期比8.5%増）となりました。

#### 売上高の推移



オーバルコート大崎マークウエスト

#### 賃貸事業

「オーバルコート大崎マークウエスト」に当社が所有するフロアおよび当社が行う事業に関連する設備等の賃貸事業であります。

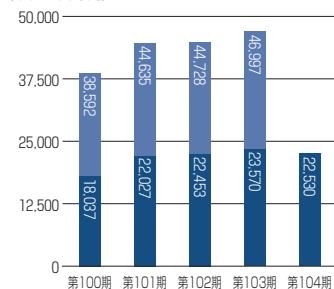
#### その他

上記以外の事業であります。

# 連結財務ハイライト

## 売上高

(単位：百万円)

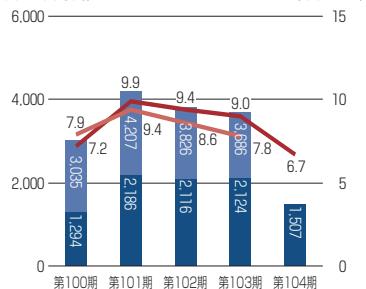


通期  
第2四半期(中間)

## 営業利益／営業利益率

(単位：百万円)

(単位：%)

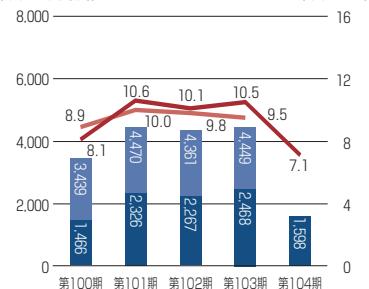


通期  
第2四半期(中間)

## 経常利益／経常利益率

(単位：百万円)

(単位：%)

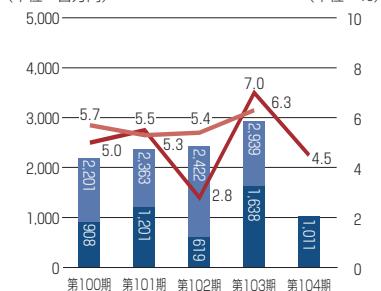


通期  
第2四半期(中間)

## 四半期(当期)純利益／四半期(当期)純利益率

(単位：百万円)

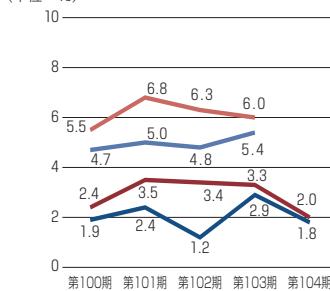
(単位：%)



通期  
第2四半期(中間)

## ROE／ROA

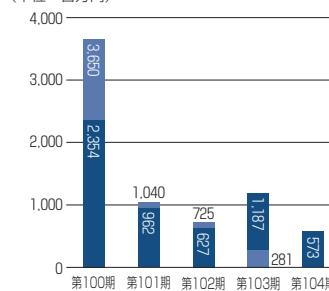
(単位：%)



通期  
第2四半期(中間)

## フリーキャッシュ・フロー

(単位：百万円)



通期  
第2四半期(中間)

## ●財務の状況

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、78,966百万円（前連結会計年度末比0.8%増）となりました。この主な要因は、保有株式の時価の上昇により投資有価証券が増加したことなどによります。

当第2四半期連結会計期間末における負債は、17,029百万円（前連結会計年度末比1.9%増）となりました。この主な要因は、長期借入金が減少したものの、支払手形及び買掛金や退職給付に係る負債が増加したことなどによります。

当第2四半期連結会計期間末における純資産は、61,936百万円（前連結会計年度末比0.5%増）となりました。この主な要因は、為替換算調整勘定が減少したものの、利益剰余金やその他有価証券評価差額金が増加したことなどによります。

この結果、当第2四半期連結会計期間末における自己資本比率は、72.1%となりました。

# 財務諸表の概況（連結）

## 四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

科 目	前連結会計年度 平成26年3月31日現在	当第2四半期連結会計期間 平成26年9月30日現在	科 目	前連結会計年度 平成26年3月31日現在	当第2四半期連結会計期間 平成26年9月30日現在
<b>資産の部</b>			<b>負債の部</b>		
<b>流動資産</b>	<b>34,152</b>	<b>34,163</b>	<b>流動負債</b>	<b>13,207</b>	<b>13,306</b>
現金及び預金	13,191	13,095	支払手形及び買掛金	5,743	5,994
受取手形及び売掛金	14,088	14,402	短期借入金	2,149	2,095
有価証券	350	30	未払法人税等	471	457
商品及び製品	963	1,066	賞与引当金	624	659
仕掛品	1,345	1,298	その他	4,219	4,098
原材料及び貯蔵品	2,038	2,136	<b>固定負債</b>	<b>3,507</b>	<b>3,723</b>
その他	2,180	2,138	長期借入金	1,400	1,223
貸倒引当金	△5	△4	退職給付に係る負債	762	951
<b>固定資産</b>	<b>44,221</b>	<b>44,803</b>	その他	1,345	1,548
<b>有形固定資産</b>	<b>30,884</b>	<b>30,903</b>	<b>負債合計</b>	<b>16,715</b>	<b>17,029</b>
建物及び構築物	8,982	9,344	<b>純資産の部</b>		
機械装置及び運搬具	9,295	9,749	<b>株主資本</b>	<b>54,818</b>	<b>55,249</b>
土地	10,085	10,082	資本金	6,418	6,418
建設仮勘定	2,168	1,351	資本剰余金	5,528	5,528
その他	352	375	利益剰余金	44,541	44,972
<b>無形固定資産</b>	<b>717</b>	<b>853</b>	自己株式	△1,669	△1,669
借地権	701	835	<b>その他の包括利益累計額</b>	<b>1,678</b>	<b>1,687</b>
その他	16	17	その他有価証券評価差額金	1,020	1,592
<b>投資その他の資産</b>	<b>12,618</b>	<b>13,046</b>	為替換算調整勘定	924	338
投資有価証券	12,198	12,697	退職給付に係る調整累計額	△267	△242
長期貸付金	50	50	<b>少数株主持分</b>	<b>5,161</b>	<b>5,000</b>
退職給付に係る資産	64	—	<b>純資産合計</b>	<b>61,658</b>	<b>61,936</b>
その他	390	383	<b>負債及び純資産合計</b>	<b>78,374</b>	<b>78,966</b>
貸倒引当金	△84	△85			
<b>資産合計</b>	<b>78,374</b>	<b>78,966</b>			

（注）記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

## 四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	前第2四半期連結累計期間	当第2四半期連結累計期間
	平成25年4月1日から平成25年9月30日まで	平成26年4月1日から平成26年9月30日まで
売上高	23,570	22,530
売上原価	18,114	17,825
売上総利益	5,456	4,704
販売費及び一般管理費	3,331	3,197
営業利益	2,124	1,507
営業外収益	395	288
営業外費用	51	197
経常利益	2,468	1,598
特別利益	109	24
特別損失	4	28
税金等調整前四半期純利益	2,573	1,593
法人税等	681	463
少数株主損益調整前四半期純利益	1,891	1,130
少数株主利益	252	119
四半期純利益	1,638	1,011

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

## 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科 目	前第2四半期連結累計期間	当第2四半期連結累計期間
	平成25年4月1日から平成25年9月30日まで	平成26年4月1日から平成26年9月30日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,066	2,425
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,878	△1,851
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,307	△649
現金及び現金同等物に係る換算差額	143	△152
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	2,638	△227
現金及び現金同等物の期首残高	10,843	12,684
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	554	154
現金及び現金同等物の四半期末残高	14,036	12,612

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

# 株式情報

(平成26年9月30日現在)

## 株式の状況

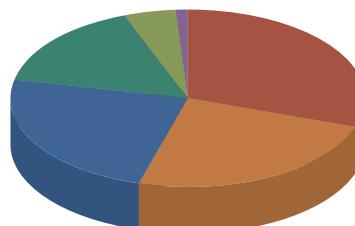
発行可能株式総数 150,000,000株  
 発行済株式の総数 44,713,930株  
 株主数 4,218名

## 大株主

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
新日鐵住金株式会社	3,101	7.3
株式会社メタルワン	2,288	5.4
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	1,515	3.6
RBC ISB A/C DUB NON RESIDENT-TREATY RATE	1,450	3.4
株式会社三菱東京UFJ銀行	1,432	3.4
NORTHERN TRUST CO. (AVFC) RE NVIO1	1,307	3.1
JFEスチール株式会社	1,171	2.7
株式会社三井住友銀行	907	2.1
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	892	2.1
NTN株式会社	836	2.0

- (注) 1. 当社は、自己株式2,091千株を保有しておりますが、上記大株主からは除いております。  
 2. 持株比率は、自己株式を控除して計算しております。  
 3. 日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)および日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)の持株数は、信託業務に係るものであります。

## 所有者別株式分布状況



■ その他法人	13,531千株	30.3%
■ 外国法人等	10,927千株	24.4%
■ 金融機関	10,682千株	23.9%
■ 個人・その他	7,077千株	15.8%
■ 自己名義株式	2,091千株	4.7%
■ 証券会社	403千株	0.9%
	44,713千株	100.0%

## 株価および出来高の推移



## 会社概要

(平成26年9月30日現在)

商 号 高周波熱錬株式会社 Neturen Co.,Ltd.

所 在 地 〒141-8639  
東京都品川区東五反田二丁目17番1号  
オーバルコート大崎マークウエスト

T E L 03-3443-5441 (代表)

F A X 03-3449-3969

設 立 昭和21年(1946年)5月15日(現社名)

資 本 金 6,418,359,752円

従 業 員 数 連結 1,328名 単独 770名

役 員	(代表取締役)取締役社長	溝 口 茂
	(代表取締役)専務取締役	川 崎 一 博
	常 務 取 締 役	中 尾 安 幸
	常 務 取 締 役	元 木 信 二 郎
	取 締 役	合 屋 純 一
	取 締 役	大 宮 克 己
	取 締 役	大 安 川 知 克
	取 締 役	村 田 哲 之
	取締役(社外取締役)	寺 浦 康 子
	監 査 役 ( 常 勤 )	稲 垣 均
	監査役(社外監査役)	浦 部 善 和
	監査役(社外監査役)	吉 峯 寛

## 株主メモ

事 業 年 度 毎年4月1日から翌年3月31日まで

定 時 株 主 総 会 毎年6月

基 準 日	定時株主総会	毎年3月31日
	期末配当	毎年3月31日
	中間配当	毎年9月30日

株主名簿管理人および 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号

特別口座の口座管理機関 三井住友信託銀行株式会社

株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号

事務取扱場所 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

郵便物送付先 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号  
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

電 話 照 会 先 電話 0120-782-031 (フリーダイヤル)

インターネット <http://www.smtb.jp/personal/agency/index.html>

ホームページURL

公 告 の 方 法 当社ホームページに掲載する。

<<http://www.k-neturen.co.jp/ir/kohkoku/kohkoku.html>>

上場金融商品取引所 東京証券取引所 (市場第1部)

【株式に関する住所変更等のお手続きについてのご照会】

証券会社の口座をご利用の株主様は、三井住友信託銀行株式会社ではお手続きができませんので、取引証券会社へご照会ください。証券会社の口座をご利用でない株主様は、上記電話照会先までご連絡ください。

【特別口座について】

株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)を利用されていなかった株主様には、株主名簿管理人である上記の三井住友信託銀行株式会社に口座(特別口座といえます。)を開設しております。特別口座についてのご照会および住所変更等のお届出は、上記の電話照会先をお願いいたします。

### － 1 単元 (100株) 未満の株式をお持ちの株主様へ－

単元未満株式(100株未満の株式)をご所有の場合、その単元未満株式と併せて単元株式数(100株)となる数の株式について、当社に買増請求することができます。また、簡単なお手続きにより、ご所有の単元未満株式を買取請求することもできます。

なお、当社では、当社単元未満株式の買増・買取に関する手数料を無料としておりますので、ご案内申し上げます。

また、いずれのお手続きも、詳細につきましては、証券会社にて口座を開設している株主様につきましてはお取引の証券会社に、特別口座を開設の株主様につきましては当社特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社までお問い合わせください。

ホームページもご覧ください。

<http://www.k-neturen.co.jp/>



**本レポートに関するお問い合わせ先**

高周波熱錬株式会社 管理本部企画管理部  
〒141-8639 東京都品川区東五反田二丁目17番1号  
オーバルコート大崎マークウエスト  
TEL 03-3443-5441(代表) / FAX 03-3449-3969



このレポートは、FSC®認証紙と、環境に優しい植物油インキを使用して印刷しています